

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		体調を崩されてから食事量が少なくなっている利用者さんや食事量にむらがある利用者さんがおられる	栄養不足の改善	各利用者さんの好みに応じた量、形状など気を配り無理強いする事なく適切な言葉かけで食事を楽しんで頂く栄養補助食品も利用する	6ヶ月
2		食べ物がのどに残ったりむせたりする利用者さんが数人おられる	誤嚥、窒息などの危険を避けたい	食事の時、おやつ時、水分補給時必ず職員が見守る	6ヶ月
3		入浴の拒否なある利用者様が多い	せめて週に1~2回は入浴してほしい	(声掛け)・女性職員の声掛けや対応の方がスムーズに入浴して頂ける事が多いため協力しあうようにする、息子さん、娘さんにたのまれた、とか明日は風呂が無い日だから今日入って下さい、とか明日は病院受診なので入りましょうと少し話を作る事も工夫する。	3ヶ月
4				(なぜ入浴したくないのか気持ちを聴く) 夜に自分の家の風呂に入ると言われる→夕食後に風呂に湯をためて入浴して頂くようにしている 体調不良を訴えられる→しばらく時間を置き再度声掛けしてみる、後日入って下さいと声をかける	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。